

正副会頭インタビュー

一年の計は元旦にあり!

毎年恒例となった新年の抱負紹介。毛利元就の言葉どおり、「一年の計は元旦にあり」。どんなことも最初の計画が肝心です。皆さんも平成29年を素晴らしい一年にすべく、計画を立ててみてはいかがでしょうか。

- 質問
- ① 新年の抱負
 - ② 漢字で表すと
 - ③ 平成29年のキーワード
 - ④ プライベートの目標



会頭 三宅英臣 豊田鉄工株式会社

- ① 中小・小規模事業者にもっと寄り添い、支えになり、持続的発展に寄与できる商工会議所を目指す。
- ② 誠意 ③ 世のため人のため
- ④ 酉年は私の干支です。足もとをしっかりと固め、羽ばたきたい。

副会頭 河木照雄 株式会社山田屋

- ① ネット販売・アウトレットなどカテゴリーキラーが多くなって売上げづくりに苦労している。中小・小規模事業者が多数を占める商業部会や飲食業部会の会員のために、様々な活動を展開したい。
- ② 強化! ③ 「KITARA」オープン ④ 健康第一

副会頭 田端 総 豊田信用金庫

- ① 世界経済の動きを注視し、常に情報収集を怠らない。あとは地道な経営基盤の強化に繋がる取り組みの実施。地域経済の地力を高める活動を展開していきたい。
- ② 努力! ③ 米国経済 ④ 健康第一・野鳥観察

副会頭 小島洋一郎 小島プレス工業株式会社

- ① 地域経済の発展を全会員と一体となって頑張る。そのために必要な情報を収集し、会員各社に提供する。
- ② 自助、共助 ③ 心身健全 ④ 企業連携

副会頭 今井眞一郎 株式会社ユーネットランス

- ① 小規模事業者のためになる活動を推進し、地域の発展に貢献する。
- ② 進展! ③ 内向 ④ 歴史を学び、今後の世の中の動向を把握したい。



年頭所感 平成29年を迎えて

謹んで新春の挨拶を申し上げます。
本年も皆さまにとって素晴らしい一年でありますよう、心からご祈念申し上げます。
さて、今年の十二支である酉は、
「とりこむ」といわれ、商売繁盛に繋がる縁起の良い十二支であります。また「酉」は「酒」に関する字として使われ、収穫した作物から酒を抽出するという意味や、収穫できる状態であることから物事が頂点まで極まった状態を表しているそうです。仕事や商売の成果を得るにふさわしい年であるといえます。
私は、昨年11月の役員改選で3期目の会頭職を続投させていただくことになりました。世界経済の混乱を背景に、国内経済の先行きはまだまだ不透明感の漂う状況ではありますが、3期目をホップステップジャンプのジャンプの年として、とりのように羽ばたき、この地域に実りをもたらす、そんな年にしたいと決意を新たにしているところです。

そのためには、この地域を足元で支える中小企業・小規模事業者の生産性向上、経営力強化が当市の持続的な成長に必要な不可欠であります。本年はITの導入による事業の効率化として、電子商取引(EDI)の普及を推進してまいります。インターネット上で管理する受発注システム「GREENIEDI」を豊田商工会議所モデルとして展開し、事業者の皆さまの経営環境の改善に力を入れてまいります。
また、豊田らしさをキーワードとした地元特産品・土産品の情報を発信し、市内外から購入可能なWEBサイト「WE LOVE」とよたマルシェを立ち上げ、地産外商による小規模事業者の販路拡大支援を新規事業として展開してまいります。本年4月には豊田市観光協会が法人化され「(一社)ツーリズムとよた」として発足します。都市間競争を迫られるなか、豊田市の魅力向上は交流人口の拡大につながる重要なテーマであると

考えています。観光事業の推進に大きな期待が寄せられるところであり、当所としても連携を密にしております。併せまして、豊田市を舞台とした映画「星めぐりの町」の年内上映が予定されています。映画という新しいスタイルでの魅力発信と豊田市の再発見。文化や郷土愛の醸成につながる事業として応援してまいります。さらに、平成31年のラグビーW杯開催に向けた準備につきましても3年間の具体的な計画の策定とその着実な実行を図りながらオール豊田で取り組んでまいります。
以上、豊田市の持続的な発展に貢献できるよう地道に愚直に徹底的に取り組んでまいりますので、本年も一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

豊田商工会議所
会頭 三宅英臣